

# 謹 賀 新 年



組合員そして家族の皆様、明けましておめでとうございます。

昨年は組合員の皆様の奮闘により2名の国劳加入が実現し、喜ばしい限りでした。

昨年の挨拶でも述べました通り、私たち労働者の要求実現のためには国劳の組織拡大が不可欠です。会社に追随した組合では決して労働者の利益は守られないことは誰もが感じているのではないのでしょうか。貨物会社に働く社員の7割が平成採用者となり、最近では「労働組合には期待していない」との声もよく聞かれるようになってきました。それは、労働運動による成果を感じたことのない社員も多くなり、目先の安定を求めていることにあると思われます。16年連続のベアゼロに代表されるように若い社員が将来に希望を持たない会社ではどこかで綻びが生まれてくると思われます。会社に黒字が出れば社員に還元する体制がなければ貨物会社を見限る社員も無くなりません。

皆様もご承知の通り貨物会社は「経営再建計画」以降「鉄道部門の黒字化」を大きく掲げ、黒字化が達成されたのちにはバラ色の未来があるかのように思わせていますが、そこに何ら保証がある訳ではありません。労働条件は悪化し続け、経費削減を労働者に押し付ける形で収益確保をしてきた貨物会社の姿勢は今後も続くことが想定されます。

私たちは生活改善と安心して働き続けることが出来る職場の確立、また国劳に期待して加入してくれた組合員の期待を裏切らないためにも、引き続き組織強化・拡大、16春闘勝利、労働条件改善に向けて運動を進めて行きたいと思われますので本年も宜しくお願い致します。

国劳東海貨物協議会 議長 鈴木和巳



会計監査

西井中井多池堀加大大小鈴  
川上村上賀田江藤金川木  
哲 昭 和 秀 広 健 敏 和  
英 守 剛 彦 明 義 一 明 治 巳

幹事

事務長

副議長

議長

東海貨物協議会